

ごあいさつ

「強み」への投資を継続し、 目標達成を目指します

トップ・マネジメント対談

新しい価値の創造 に向けて

株主コミュニケーション

サッポログループトピックス

サッポログループのCSR活動

株主優待制度を通じた東北復興支援





「強み」への投資を 継続し、目標達成を 目指します

2015年度の中間決算は、発泡酒・新ジャンルに おいて競争が激化した国内酒類事業の減益に伴 い、12億円の営業損失となりました。

ビールについては、「サッポロ生ビール黒ラベル」や「ヱビス」を中心に、前期比並みの売上げを維持しました。また輸入ワインでは世界的なブランドの販売権を獲得するなど、新たな展開も進めています。

飲料については、レモン飲料をはじめ順調に売上げが伸びており、今後も「強み」への投資を継続していきます。

引き続き、「食のメーカー」として成長戦略を加速させ、「サッポログループ経営計画2015年-2016年」の達成に取り組んでまいります。株主の皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りたくお願い申し上げます。

代表取締役社長 兼 グループ CEO

上條努

サッポロホールディングスの経営陣をご紹介いたします。



代表取締役社長 兼 グループCEO 上條 努

生年月日:昭和29年1月6日



代表取締役専務

田中 秀典

生年月日:昭和30年4月16日



常務取締役 兼 グループ執行役員 加藤 容一 サッポログループマネジメント株式会社

渡 淳二

取締役



溝上 俊男

取締役(社外)

池田 輝彦

取締役

生年月日:昭和29年7月21日

代表取締役社長



取締役(社外) 服部 重彦

株式会社島津製作所 相談役、 田辺三菱製薬株式会社 社外取締役、 ブラザー工業株式会社 社外取締役、 明治安田生命保険相互会社 社外取締役、 株式会社日本経済新聞社 社外監査役 生年月日:昭和16年8月21日

生年月日:昭和30年12月2日



生年月日:昭和34年4月16日

みずほ信託銀行株式会社 顧問、 株式会社エフエム東京 社外監査役、 日本精工株式会社 社外取締役

生年月日:昭和21年12月5日



鵜澤 静 日本無線株式会社 社内取締役、 新日本無線株式会社 社内取締役、

取締役(社外)【新任】



常勤監査役【新任】 尾﨑 聖治



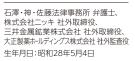
監査役【新任】

木本 健

生年月日:昭和31年10月11日

監査役(社外)







監査役(社外)

杉江 和男

生年月日: 昭和30年8月17日

DIC 株式会社 相談役

生年月日:昭和20年10月5日

役員一同、一丸となって事業活動に邁進する所存ですので、なお一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

スペシャル 大力談 新しい価値の

サッポログループは、現在、「食のメーカー」としての存在感をさらに高めていくべく、将来の成長の芽となる研究開発投資を進め、新たな価値を創造する研究開発を推進しています。今回は、グループ横断的な研究開発体制「サッポロイノベーションラボ」の担当取締役を交え、今後の価値創造の方向性についてご説明いたします。

新しい価値の創造に向け

「食のメーカー」としての在り方

上條 サッポログループは、「食のメーカーであり続ける」という強い意志を持っています。その裏付けとなるのは、何を差し置いても"技術力"です。技術力の発揮については、短期と中長期の2通りの時間軸で捉えています。短期は、各事業会社が中心となった商品開発です。その一方で、ホールディングスは、中長期的に「お客様からのご理解とご支持をいただけるもの」を創造していくために技術をどう活かしていくかという点に集中していかねばならないと考えています。

渡 商品開発において、私は、「ブランドを磨き上げる」、「徹底的な差異化・差別化を図る」、「世に先駆ける」、という3原則を買いてきました。そして、その結果生まれた商品は、お客様から見て"これだ"と響くような"新しい

価値"を提案するものでなければ意味がありません。 2005年にサッポロビール社の価値創造フロンティア研究所長を拝命して以来、この"価値創造"を追求し続けています。

上條 当社が世に送り出している商品にはすべて、サッポロビール創業から140年間培ってきた「商品をつくる力」が活かされています。たとえば、「おいしいビールをつくる」という目標に向けて、徹底的に原料にこだわり、世界的にみてもビール会社として例のない、大麦とホップ双方の育種にも強い意志を持って取り組んでいます。こうした技術の蓄積が商品開発の基礎であり、ホールディングスの社長として重視している技術の在り方です。

中長期的に取り組む研究開発戦略

■上條 中長期の時間軸のもとで展開していく研究開発



は、持てる技術を、より深く、より広く活かしていく取り組みです。たとえば、酒類事業で培ってきた大麦とホップの育種ノウハウや機能性研究を重ねてきた乳酸菌についても、食品・飲料事業でより幅広い用途が期待されます。

渡 食品・飲料事業において追求してきたレモン成分の研究成果も、事業部門を横断した活用が進んでいます。一例として、ロングセラーブランド「キレートレモン」を活用した低アルコール飲料「サッポロ キレートレモンサワー」は、従来にはない"すっぱいおいしさ"を提案し、昨年の発売以来、好評を博しています。

上條 ビールづくりに欠かせない発酵技術を、バイオ燃料の創出に応用する研究も進めており、グループ内に留まらず、産官学連携で国内外の様々なプロジェクトに参加しています。

■ 渡 たとえば、昨年にはタイで、タピオカ残渣からバイ

オエタノールを製造するパイロットプラントが完成しました。このプロジェクトでサッポロビール社がエタノール発酵技術の開発、実証、プラントの設計・製作を担っています。我々の発酵技術が、地域エネルギー問題などの社会課題解決や産業振興を通じた国際貢献に少しでもつながればと考えています。

短期の時間軸で持続的に取り組む商品開発

上條 短期の時間軸で取り組む商品開発は、各事業会社が自社の技術を基礎としながら、消費者ニーズを捉えた商品を適時的確に開発し提案していく取り組みです。

渡りサッポログループでは、「新しい価値創造」に向けて、「お客様を知る」、「おいしさを探す」、「おいしさをつくる」、「おいしさを保証する」という4つの強みを活かした研究開発を推し進めています(→関連記事P14参照)。この1~2年

スペシャル 対談

で見ると、ノンアルコールビールテイスト飲料として史上初*1のトクホを取得した「SAPPORO+(サッポロ プラス)」、新しい殺菌法である交流高電界技術を活用した新「ポッカレモン」、世界初の3つのゼロ*2を極めた「極ZERO」ブランドなどがあります。これらはすべて、歴代開発担当者から受け継いできた技術とノウハウを駆使して

創り出してきた「新しい価値」であり、多くのお客様からご支持をいただいています。

上條 なかでも「ポッカレモン」で活用している交流高電界殺菌法は、鮮度やおいしさを画期的に維持できる新しい技術であり、(公社)日本農芸化学会の技術賞をいただきました。なお同賞で

はサッポロビール社も「ビール泡品質向上への一貫した 取組み」で同時受賞しています。

「サッポロイノベーションラボ」の取り組み

渡 昨年3月、私はサッポロホールディングスの取締役に就任すると同時に、グループ横断型の研究開発組織「サッポロイノベーションラボ」の立ち上げに、担当取締役として注力してまいりました。この組織は、各事業会社内に限定されがちな研究開発成果を"グループ全体の知恵"として集め、"グループ全体の技術・商品開発"に活かすことで、研究開発面でのグループシナジーの最大化を図り、各事業会社の領域拡大と新規事業領域の創出、さらには新たな技術開発へとつなげていくことを狙いとしています。設立から約1年半となりますが、事業会社間のコミュニケーションが強化され、たくさんの新しいアイディアが出てきています。また、研究開発活動のフィールドも国内だけでなく海外も視野に入れなければなりません。サッポロイノベーションラボができたことで、国内だけでなく、北米やベトナム・東南アジアなどを含めた活動

※1 特定保健用食品初



SAPPORO+(サッポロ プラス)



バイオエタノールプラント(タイ)

^{※2} 発泡酒において世界で初めて 100ml当たりプリン体0.00mg、 糖質ゼロ、人工甘味料不使用を実 現した商品です(当社調べ)。糖質 については、栄養表示基準に基づ き、100ml当たり糖質0.5g未満を 糖質ゼロとしています。

が期待されます。

上條 より深く、より広い範囲に横串を刺していくことが 今後の課題と考えています。ニューヨークに本拠を構える メーカーが、直線距離にして約4,000km離れたロサンゼ ルスから原料を調達するといったことは当たり前ですが、 ほぼ同じ距離にある東京とホーチミンの間では、国が違う ということで同様の発想が打ち出せない状況に留まって います。東南アジアをマーケットあるいは製造拠点として 捉えるだけでなく、これからは研究開発面でも重要な拠 点と位置づけて体制づくりをしていかなければならない と考えています。日本の消費者のために東南アジアの技 術や原料を活用したり、またその逆の活用を行うなど、より大胆な動きをしてもらいたいと思っています。

渡 サッポログループの社員は、非常に粘り強く真面目な取り組み姿勢が誇れる点である一方、いわゆるアントレプレナーシップ(起業家精神)が弱いと感じています。世界的な大企業ですら10年単位で事業ポートフォリオの入替えが行われる時代の中で、我々ももっと挑戦していかなければならないと思っています。

株主の皆様へのメッセージ

上條 サッポログループは、来る2016年に創業140周年を迎えます。これほど長い期間、消費者の皆様に支えられてきたことに対して感謝申し上げ、次の10年では結果で示してお届けしていきたいと思っております。そのためには、

技術を基礎とした食の メーカーであり続け、 国内、北米、東南アジ アなど世界の消費者 の皆様に、「価値ある No.1」を提供していか なければならないと考 えております。

株主の皆様におかれ ましては、変わらぬご 支援を宜しくお願い 申し上げます。





#U-FU-F)





サッポロビール(株) 受賞論文表題 ビール泡品質向上への 一貫した取組み

> ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株) 受賞論文表題

交流高電界殺菌法を 利用した果汁製品の製造



サッポロ キレートレモンサワー

キレートレモン

サッポロ牛ビール黒ラベル

ポッカレモン100 120ml

株主コミュニケーション

第91回 定時株主総会 のご報告



2015年3月27日(金)、第91回定時株主総会を開催いたしました。ご出席いただきました株主様におかれましては、この場をお借りして、改めて御礼申し上げます。質疑応答では、9名の株主様よりご質問をいただきました。ここでは、主な質疑内容をご紹介いたた質疑内容をご紹介いただけるよう努めてまいります。

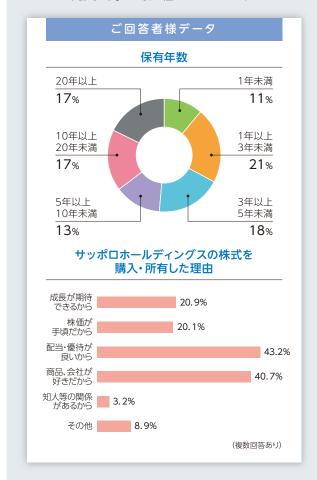


主な質疑内容



株主アンケートの ご報告

本年の株主アンケートでは、総計8,064通ものご回答をいただきました。皆様からの貴重なご意見・ご要望を参考にさせていただき、今後のIR・SR活動のさらなる充実に向け、取り組んでまいります。



株主様 の声

サッポロホールディングス関連

長期保有の株主に対して 株主優待の内容を優遇してほしい

現行の当社株主優待制度では、株主の皆様に保有いただいている株式数に応じて優待内容を設定しており、保有年数に応じた優待内容とはしておりません。

しかしながら、株主様からの貴重なご意見として受け止め、サッポログループを長期にわたってご支援いただけるよう、今後の株主優待制度の参考とさせていただきたいと存じます。



サッポロホールディングス株式会社 取締役 満上 俊男



サッポロインターナショナル関連

世界のサッポロといわれるよう、努力してほしい

サッポロインターナショナルは「サッポロプレミアムビール」というブランドで、北米およびベトナムを拠点に世界展開をしています。米国では29年連続アジア

系ビールNo.1を達成しました。 現在、世界の約45の国で販売 しておりますが、世界のサッポロ を目指してさらに取り組んでま いります。



サッポロインターナショナル株式会社 代表取締役社長 岩田 義浩



証券アナリストやファンドマネージャーなどの株式市場のプロたちから 受けた代表的な質問と当社回答の一部をご紹介いたします。

「新経営構想」にて ROE8%の目標を掲げて いるが、ROEの重要性をどう考えているか。 また、達成への意気込みを聞かせてほしい。

ROEは最重要経営指標の一つと捉えており、経営効率を高めることによって、株主様の期待に応えたいと考えています。サッポログループ経営計画2015年-2016年(※)の達成により、のれん償却前のROEは9.6%となります。まずは計画達成に向けグループをあげて邁進していきます。

② 銀座5丁目再開発を計画しているが、これを決 断した背景と採算に与えるインパクトを教えて ほしい。

築40年以上経過し老朽化したビルを銀座にふさわしい建物に建て替えることで、資産価値を最大限に活かすことができると考えたからです。建て替えによって床面積が約1.7倍に拡大しますので、開業予定の2016年夏以降、収益にも貢献します。

※詳細は当社ホームページをご覧ください。

Q サッポロ 経営計画

検索

2015年9年1日~販売開始

^{| 嘘ょっ}クリスタルアンバー |

発売から10周年。 今年も缶を期間限定で発売。



美しく澄んだ琥珀色(アンバー)の液色が特 長の琥珀ヱビス。

発売10周年の本年、クリスタル麦芽を増量 し液色の美しさやコク深さを進化させるととも に、まろやかな味わいに磨きをかけました。「さ らに、月に美しく、コクも深い。」生まれ変わっ た[琥珀ヱビス クリスタルアンバー]をぜひ お楽しみください。

中高級ワイン トテタンジェ社商品の販売権獲得 トロー トアタンジェ社商品の販売権獲得 トログランポレール」の新ポートフォリオ構築

拡大する日本のワイン市場に向け、世界的ブランドと 注目の日本ワインを投入し、さらなる飛躍を目指します!

今年のワイン事業のキーワードの1つは「ファインワイン(中高級ワイン) です。好調なワイン市場の中でも近年伸長著しく注目を集めています。当 社は世界各国から選りすぐった価値ある商品をラインアップに加えるとと もに日本ワイングランポレールにも注力します。ご期待ください。



ブラン・ド・ブラン トレジャリー・ワイン・エステーツ(TWE)

テタンジェ

世界的に高評価を得ているシャン パーニュ・メゾン。9月1日より当社が 販売を開始しました。「コント・ド・シャ ンパーニューをはじめ、珠玉のシャン パンをお楽しみください。

TWE社商品の新たな販売権を獲 得!「ペンフォールズ」、「マトゥア」をは じめ個性豊かなブランドを取り揃え ました。7月より販売を開始し、好調 にスタートしています。





安曇野池田ヴィンヤード

グランポレール

今年は3つのシリーズにセグメント した[新ポートフォリオ]を構築し提案 強化しています。業務用・家庭用とも に絶好調です。安曇野池田ヴィン ヤード第2弾にもご期待ください。

理想の生」新・黒ラベル

「大人エレベーター」シリーズ CMも好評!



サッポロ生ビール

リニューアルし「生のうまさ」にさらに磨きをかけた黒ラベル。家庭用市場を中心に好調を維持しています。2年目となる「パーフェクト黒ラベルアンテナショップ」は東京に加え初の大阪進出をし、ブランド情報発信の大きな役目を果たしました。引き続きビール好きの大人に愛されるブランドを目指します。

ブランド担当: サッポロビール ブランド戦略部 **武内 亮人**



若者層向け新商品 様々なジャンルで 続々登場!!

ロックはもちろんソーダで割るなど、 気分に合わせて自由にアレンジしてお楽しみください

20代から30代前半の方は、「好きなお酒」として梅酒やワインを多くあげますが、主な飲用シーンは飲食店であり、家庭では飲用機会が少ないことが当社の調査で分かりました。このギャップに着目し、味覚はもちろん、パッケージデザインも若年層向けに開発した新商品をご紹介します。

ウメカク

若年層をターゲットとした梅酒ベースのお酒。ピンクグレープフルーツの華やかな香りと程よい酸味に、梅酒のまろやかな甘さが加わった味わいが特長で、手間を加えたお店で飲む梅酒カクテルの味をご自宅でも簡単に楽しむことができます。



グレープドロップ<赤ぶどう><白ぶどう>



本格的なワインは苦手でも、ぶどうフレーバーのお酒を好む若年層に向けて、ぶどうの美味しさがストレートに味わえる新しい果実のお酒を開発しました。ロックやソーダ割りなどお好きな飲み方で、気軽にお楽しみいただけます。

サングリア リコ<ロゼワイン&ピーチ>

昨年発売して好評の「サングリア リコ」シリーズに、新たにロゼが加わります!ロゼワインとピーチ果汁でつくった、華やかなピンク色のサングリアです。若年層女性ユーザーを中心に、ワインの楽しさを提案する期待の新商品です。



米国飲料事業 瓶太に向け

カントリーピュアフーズ社を 傘下企業に加えました



カントリーピュアフーズ本社のあるオハイオ州Akronの丁場

カントリーピュアフーズ社 とは···

米国業務用果汁飲料大手カントリーピュアフーズ社を豊田通商グループと共同取得し、本年2月よりサッポログループの仲間となりました。

カントリーピュアフーズ社は主にアメリカ国内の教育機関や医療機関等非商業機関への業務用販売に強みを持つほか、大手組織小売チェーンへのプライベート商品や大手飲料メーカーの受託製造など、飲料業界で確固たる地位を築いてきました。既にサッポログループの一員であるシルバースプリングスシトラス社とともにシナジー最大化を図り、北米における国際事業の成長を加速させます。



カントリーピュアフーズ社の商品



スリーマン社 Director of Brewing & Development

Ed McCallum 3h



ココナッツウォーターを加えた 「SLEEMAN LIFT」発売中

スリーマン社では5月に新商品 [SLEEMAN LIFT]を発売しました。この ビールの特徴としてはココナッツウォー ターを加えており、2013年に稼働を開始 したパイロットプラントから誕生した革新

的なタイプのビールです。きっとカナダの皆さんに楽しんでもらえるビールとなるでしょう。







シンガポールにおいて No.1 を獲得!

12ヶ月連続で マーケットシェアトップを維持

シンガポール国内の茶系飲料カテゴリーにおいて圧倒的なシェアでNo.1を維持し続けているPOKKAブランドが、新たにNON CHILLED JUICE DRINK(常温流通の果汁飲料)カテゴリーでもNo.1シェアを獲得しました*。POKKAブ

ランドの果汁飲料は、粒入り果汁飲料 "パルピーC"などのロングセラー商品に加え、はちみつ入りレモネード"ハニーレモン"などの新しい商品もラインアップされ、年間を通じて好調に推移しました。



※ 2015年3月までの12ヶ月間のNielsen MarketTrackデータに基づく (Copyright C 2015, The Nielsen Company)



「ぽっかぽかレモン」この秋冬にならに拡大へ

ホットレモンNo.1を目指して

秋冬定番のホット果汁 飲料『ぽっかぽかレモン』 は昨シーズン、「おいしく 温まってくつろぎたい」「手 軽にビタミンCを摂りた い」というニーズに応える ため、おいしさはそのまま に、1日分のビタミンCを





新たに加え、健康感を強化しました。また、『ぽっかぽかゆずレモン』もラインアップに加え、「ぽっかぽか」ブランド全体でホット果汁飲料カテゴリーの拡大に寄与しました。

今年は、健康感はそのままに、より果汁感やコクを感じていただけるように味の改良を行い、さらに、加温販売時にも安定した美味しさの商品を提供できるようにしました。

レモンのポッカサッポロならではのホット果汁飲料で、寒い 季節のくつろぎを提供していきます。

レモン屋として培ってきた技術力を結集し、進化を遂げてきた『ぽっかぽかレモン』で、お客様・流通様からのさらなる信頼を獲得し、ホットレモンNo.1を目指します!

ブランド担当: ポッカサッポロフード&ビバレッジ マーケティング本部 商品戦略統括部 レモン・ナチュラルフード戦略グループ

室 晃司

2015年4年1日 オープン

「ガーデンライオン」立命館大学 テラスライオン」大阪いばらきキャンパスに

集いと交流を目的とした大学内の 一般開放型レストラン



本年4月1日、サッポロビール大阪工場跡地に開設され た[立命館大学大阪いばらきキャンパス]内に、在学生や 教職員の方のみならず、近隣の地域や企業などさまざま な方が自由にご利用いただけるレストラン「GARDEN TERRACE LION をオープンしました。サッポログループ として、地域・社会との連携を推進するとともに、グループ のブランド発信基地として企業価値の向上を図ります。



GARDEN TERRACE LION 立命館いばらきフューチャー プラザ店

大阪府茨木市岩倉町2-150 立命館いばらきフューチャー

恵比寿ガーデンプレイス「GLÁŚŚ ŚŚÚJÁRE



~「Precious Daily Life (上質な日常)」 をコンセプトに賑わい溢れるゾーンへ~

恵比寿ガーデンプレイスの地下1階「GLASS SQUARE (グラススクエア)」の飲食エリアが6月25日(木)装いも新 たにリニューアルオープンしました。「上質な日常 | をコンセ プトに、自分らしいライフスタイルを大切にする大人たち が日常的に集えるエリアへと刷新し、皆様の期待に応えて いきます。

今後も、これまで以上に「豊かな時間」「豊かな空間」を 感じていただけるよう、「街」と繋がり、「人」に貢献する街 づくりに取り組んでまいります。

> 恵比寿事業本部 店舗開発部

木村 敏之

サッポログループの研究開発





グループ研究開発ビジョン

私たちは、お客様に食を通じた幸せを お届けするために「創り」、「造り」続けます

新しい価値創造

お客様を知る

"おいしさ" を探す "おいしさ" をつくる "おいしさ" を保証する

サッポログループ研究開発の原点



「原料素材研究

グループに幅を広げて新しいステージへ



サッポロの研究開発の原 点ともいえる原料素材研究 は、ビール原料から「ポッカレ モン」を背景に持つレモンに

幅を広げ、そのスピードをあげています。

レモンについては、日本最大のレモン産地である広島県とのパートナーシップ協定の下に県の研究機関との共同研究を推進するほか、まだ見ぬレモンの力を見つけ、引き出す、世界一を目指したレモン研究が進行中です。

こだわり抜いた研究の先に目指すのは、本物の素材の価値。これからも、サッポログループは研究開発を通じて皆様に新しい価値をお届けし続けます。

TOPICS



100年を超えるロングセラー

金沢工業大学感動デザイン工学研究所との共同研究

サッポロビールとポッカサッポロは、「記憶に残る透明サイダー」を テーマに、金沢工業大学感動デザイン工学研究所と共同研究を行い

ました。味の評価を科学的に解析し、「酸味の量と質の絶妙なバランス」が記憶に残るキーである可能性が示されました。

新しくなったRibbonシトロンの「記憶に残る味」をお楽しみください。



TOP006



原料の力を引出し、技術を磨き続けるビール研究

日本育種学会、EBC(European Brewery Convention)で受賞

サッポロビール価値創造フロンティア研究所 飯牟礼隆は、2014年度の日本育種学会奨励賞を受賞し、本年3月に受賞講演を行いました。さらにビール国際学会(EBC大会)にて、ビールの泡に関わるタンパク質解析の発表でBest Paper賞*に選ばれ、先の日本農芸化学技術賞に続き、伝統あるビール研究の歴史に名を刻みました。

※Best Paper賞:EBC大会の□頭発表の中で、 優秀な発表1件に対して与えられる賞。 当社が誇るビール研究に 引き続き邁進してまいります!



サッポロビール 価値創造フロンティア研究所

飯牟礼 隆

恵比寿の街の新フラッグが決定

恵比寿フラッグ デザインプロジェクト

「街の景色は自分たちで作る」取り組みを行う恵比寿の商店会の皆様から、統一フラッグ作成の相談を受け、商店会とともに「恵比寿フラッグプロジェクト」を発足。「山の手の下町・恵比寿とヱビスビール」をテーマに、恵比寿在住のデザイナーにデザインを公募し、37の候補作品の中から投票で、新フラッグが決定、今年街中の街灯に掲出されました。歴史を知る商店会と若



いデザイナーとのコラボにより、「ヱビスビールで街の歴史と若いエネルギーをつなげる」「サッポログループが街と一緒に情報発信をする」取り組みができました。

公募・投票の結果、最優秀グランプリとなった新フラッグ



株主優待制度を活用した女川町への支援活動

株主優待制度を通じた 東北復興支援

株主様からお寄せいただいた金額に当社から同額の金額を合せた寄付金(総額3,670千円)を、宮城県女川町での二つの復興事業へ6月22日に寄付をしました。ご協力いただいた株主の皆様に感謝申し上げます。

- 女川町の次世代を担う新生児誕生のお祝いとして、復興計 画で伐採された木材を有効活用した『輝望の椅子』の製作 費用として女川町へ1,800千円
- 防災対策と、「水」の大切さを学ぶ教育等を目的として、女川 町の子どもたちと井戸を掘る整備事業を行うNPO法人女 川ネイチャーガイド協会(共同事業者:女川町)へ1,870千円

※東北復興支援への寄付は今年で3回目となります



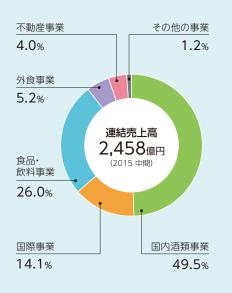




復興が進む宮城県女川町

事業の概況/連結決算概要

■ セグメント別売上高構成比



■ セグメント別売上高

	前中間		当中間	増減率
国内酒類事業 [※]	1,268億円	•	1,216億円	△4.0% 🕹
国際事業	237億円	•	347億円	+46.5%
食品•飲料事業	627億円	•	639億円	+1.8%
外食事業※	127億円	•	128億円	+0.7%
不動産事業	109億円	•	98億円	△10.1% 🕹

[※] 当期から、従来「国内酒類事業」に区分しておりました「㈱ニュー三幸」を「外食事業」に変更しております。 これに伴い、前中間の国内酒類事業と外食事業は、遡及適用後の金額となっております。

■ 連結財務ハイライト (億円)	2013		20)14	20	2015	
	中間	期末	中間	期末	中間	期末(予想)	
売上高	2,312	5,098	2,398	5,187	2,458	5,457	
営業利益	4	153	10	147	△12	163	
経常利益	3	151	2	145	△ 14	152	
四半期 (当期) 純利益	1	94	△ 109	3	11	80	
総資産	6,011	6,167	6,032	6,254	6,211	_	
純資産	1,400	1,553	1,423	1,600	1,619	_	
自己資本比率(%)	22.8	24.6	23.0	25.0	25.1	_	

詳細は当社ホームページをご覧ください。

Q サッポロ IR



株式情報/会社情報 (平成27年6月30日現在)

株式の状況

発行済株式総数 ····· 393,971,493株 株主数 ····· 55,988名

■ 大株主 (上位10名及びその状況)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	20,469	5.20
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	12,382	3.14
資産管理サービス信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ信託銀行口	12,212	3.10
日本生命保険相互会社	11,146	2.83
明治安田生命保険相互会社	10,434	2.65
農林中央金庫	9,375	2.38
株式会社みずほ銀行	9,032	2.29
丸紅株式会社	8,246	2.09
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	7,970	2.02
大成建設株式会社	7,000	1.78

[※]上記大株主の状況は株主名簿によっています。

■ 所有者別株式分布状況



■ 会社概要

商		号	サッポロホールディングス株式会社 SAPPORO HOLDINGS LIMITED
設		<u> </u>	1949年9月1日(創業明治9年)
資	本	金	53,886,649,941円
事	業内	容	持株会社
連絲	吉対象会社	土数	56社(連結子会社54社、持分法適用会社2社)
本		社	〒150-8522 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番1号 (恵比寿ガーデンプレイス内)

ホームページのご案内

当社のホームページでは株主の皆様に対して、IR情報や決算情報をはじめとした情報開示を行っていますので、ぜひご利用ください。

また、当ホームページから各事業会社のホームページ サイトへ入ることができます。

http://www.sapporoholdings.jp/



http://www.sapporoholdings.jp/ir/



■ 株主メモ

事 業 年 度	1月1日から12月31日まで
配当金受領の 株 主 確 定 日	12月31日及び中間配当を実施するときは6月30日
定時株主総会	3月
単元株式数	1,000株
上場証券取引所	東京(第一部)、札幌
証券コード	2501
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社証券代行部
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社証券代行部 (フリーダイヤル)0120-288-324 (ご利用時間:土・日・祝祭日を除く9:00~17:00) 専用ホームページ"お手続き内容"で一部届出用紙の出力 ができます。 http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/
公 告 方 法	電子公告により行い、公告掲載場所は当社のホームページhttp://www.sapporo holdings.jp/といたします。ただし、やむを得ない事由により、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
特別口座	特別口座とは、株券電子化前に証券会社等に口座を開設し、証券保管振替機構に株券を預託されなかった株主様の権利を保全するために、当社が上記のみずほ信託銀行

株式会社に開設した□座のことをいいます。

株式事務に関するご案内

証券会社でお取引きをされている株主様

お 手 続 きお問い合わせ先

お取引きのある証券会社

お手続き内容

住所変更、氏名・名称・代表者変更、単元未満株式の買取・ 買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続

き等

特別口座に記録されている株式をお持ちの株主様

お手続き

<特別□座の□座管理機関>
左記の株主名簿管理人

お問い合わせ先

(みずほ信託銀行株式会社証券代行部)

<取次所>

みずほ信託銀行株式会社

本店及び全国各支店

※トラストラウンジでは、お取扱できませんのでご了承ください。

みずほ証券株式会社

本店、全国各支店及び営業所

プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)

お手続き内容

住所変更、氏名・名称・代表者変更、単元未満株式の買取・ 買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続

き等

特別口座での 留 意 事 項

特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、 証券会社にお取引きの口座を開設し株式の振替手続きが

必要となります。

※単元未満株式の買取・買増請求は特別口座のままでも可能です。詳しくは、左記の株主名簿管理人(みずほ信託銀行株式会社証券代行部)にお問い合わせください。

※未払配当金のお支払いにつきましては、両株主様ともに上記の取次所が承ります。 ※未払配当金のお支払いのうち、配当金領収証でのお寄せ取りにつきましては、上記

※未払配当金のお支払いのうち、配当金領収証でのお受け取りにつきましては、上記 取次所に加え、株式会社みずほ銀行の本支店でも承ります。

表紙について



写真:マーライオンパークと金融街の夜景 *国名「シンガポール」の由来は「獅子」(サンスクリット語)

シンガポール経済について

東南アジアのほぼ中心に位置する小さな島国。東西貿易の拠点として古くから栄えた。国際化により急速な経済発展を遂げ、現在、世界第4位の金融センターであり世界有数の商業の中枢。2015年8月9日に独立50周年を迎えた。ASEAN諸国の中でも、イギリス(旧宗主国)等の欧米諸国や日・豪との関係が非常に密接。

シンガポールにおける当社の事業展開状況

飲料事業は、1977年にポッカコーポレーション・シンガポールを設立。茶系飲料を中心に、POKKAブランドの飲料が広く浸透しています。国際事業では、ベトナムで生産したビールを輸入し販売しています。外食事業は、2013年に「銀座ライオン」1号店をオープンし、現在は2店舗展開しています。2014年5月にサッポロホールディングスが駐在員事務所を開設し、シンガポールを拠点に東南アジアでのさらなるグループシナジー発揮を目指しています。



極ZEROブランド の約束 **3っのゼロ**

プリン体(注1)





商品紹介

極ZERO ブランドに新しい仲間が加わりました

世界初プリン体0.00(注1)を実現したあの「極ZERO」からチューハイがついに登場!

「サッポロ 極ZERO」は、世界初 (注1) "3つのゼロ"として生まれ変わ りました。

極ZERO (発砲酒) 「プリン体0.00(注1)」と「糖質0(注2)」に加え、新たに「人工甘味料0」とし、爽快なのどごしとスッキリとした後味に磨きをかけました。女性を中心に気にされる方が多い人工甘味料を不使用にすることで、より多くのお客様にご満足いただける商品となりました。



ゴクハイ ゴクハイ レモン グレープフルーツ 「極ZERO CHU-HI ゴクハイ」は、極ZEROブランドの約束である「プリン体0.00(注1)」「糖質0(注2)」「人工甘味料0」の3つのゼロを達成し、すっきりと飲みやすい味わいで、気兼ねなくゴクゴク飲んでいただけます。特に40代以上の男性のお客様からの期待に応え、9月29日に500ml缶を追加発売し、さらなる売上拡大を図ります。

(注1)発泡酒において世界で初めて100ml当たりプリン体0.00mg、糖質ゼロ、人工甘味料不使用を実現した商品です。(当社調べ) (注2)栄養表示基準に基づき、100ml当たり糖質0.5g未満を糖質ゼロとしています。









発行者:サッポロホールディングス株式会社

〒150-8522 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番1号(恵比寿ガーデンプレイス内)